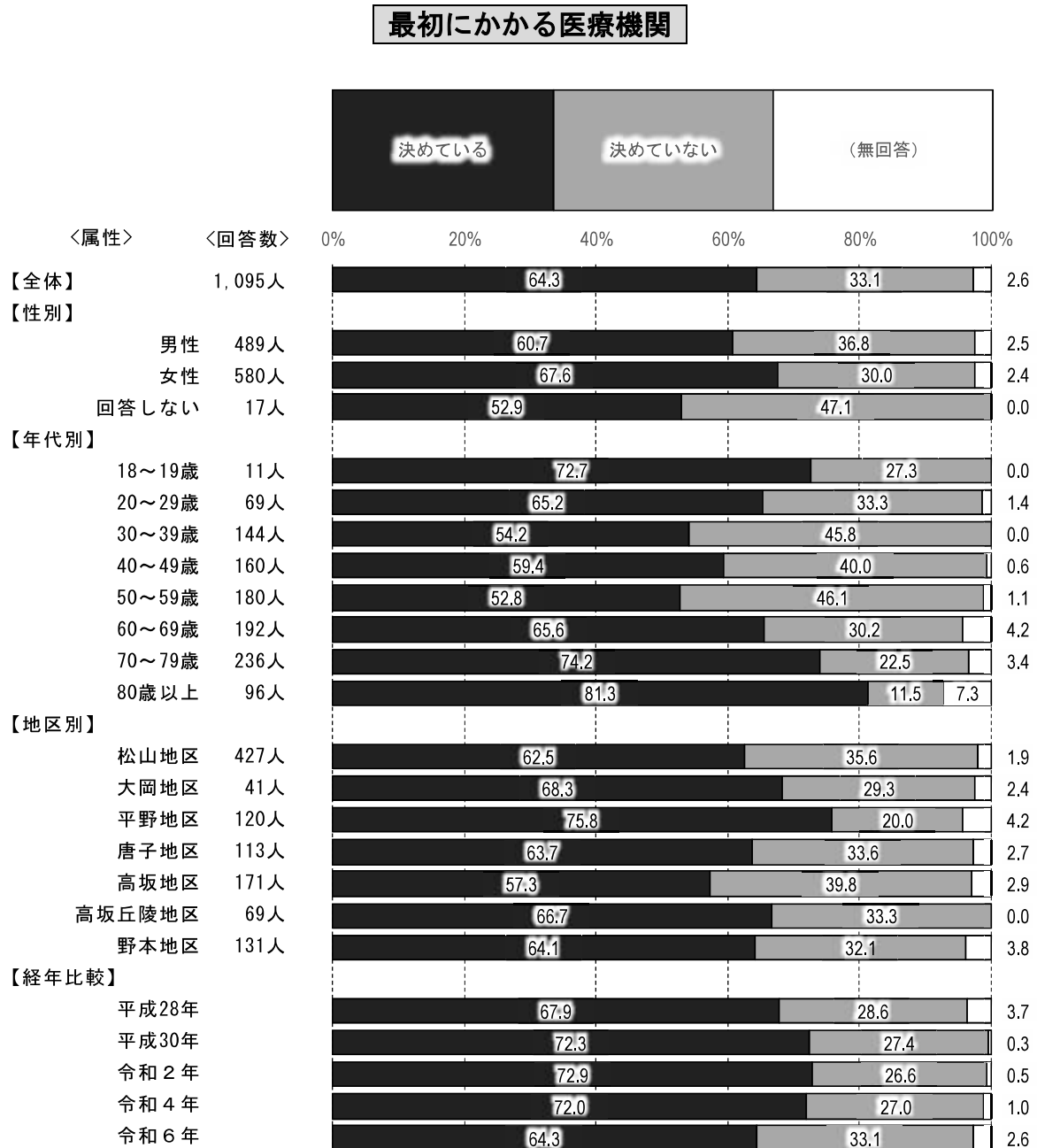


3 健康福祉の分野について

3-1 最初にかかる医療機関

問6. あなたは、体の不調を感じたとき、最初にかかる医療機関を決めていますか。【○は1つ】

「決めている」64.3%



【全体】では、「決めている（64.3%）」が6割台、「決めていない（33.1%）」は3割台となっています。

「決めている」をみると、【性別】では、女性（67.6%）が男性（60.7%）より6.9ポイント高くなっています。【年代別】では、「80歳以上（81.3%）」、「70～79歳（74.2%）」、「18～19歳（72.7%）」が7割を超えて高くなっています。【地区別】では、「平野地区（75.8%）」が最も高く、「高坂地区（57.3%）」が最も低くなっています。【経年比較】では、直近5回の調査で「令和6年（64.3%）」が最も低くなっています。

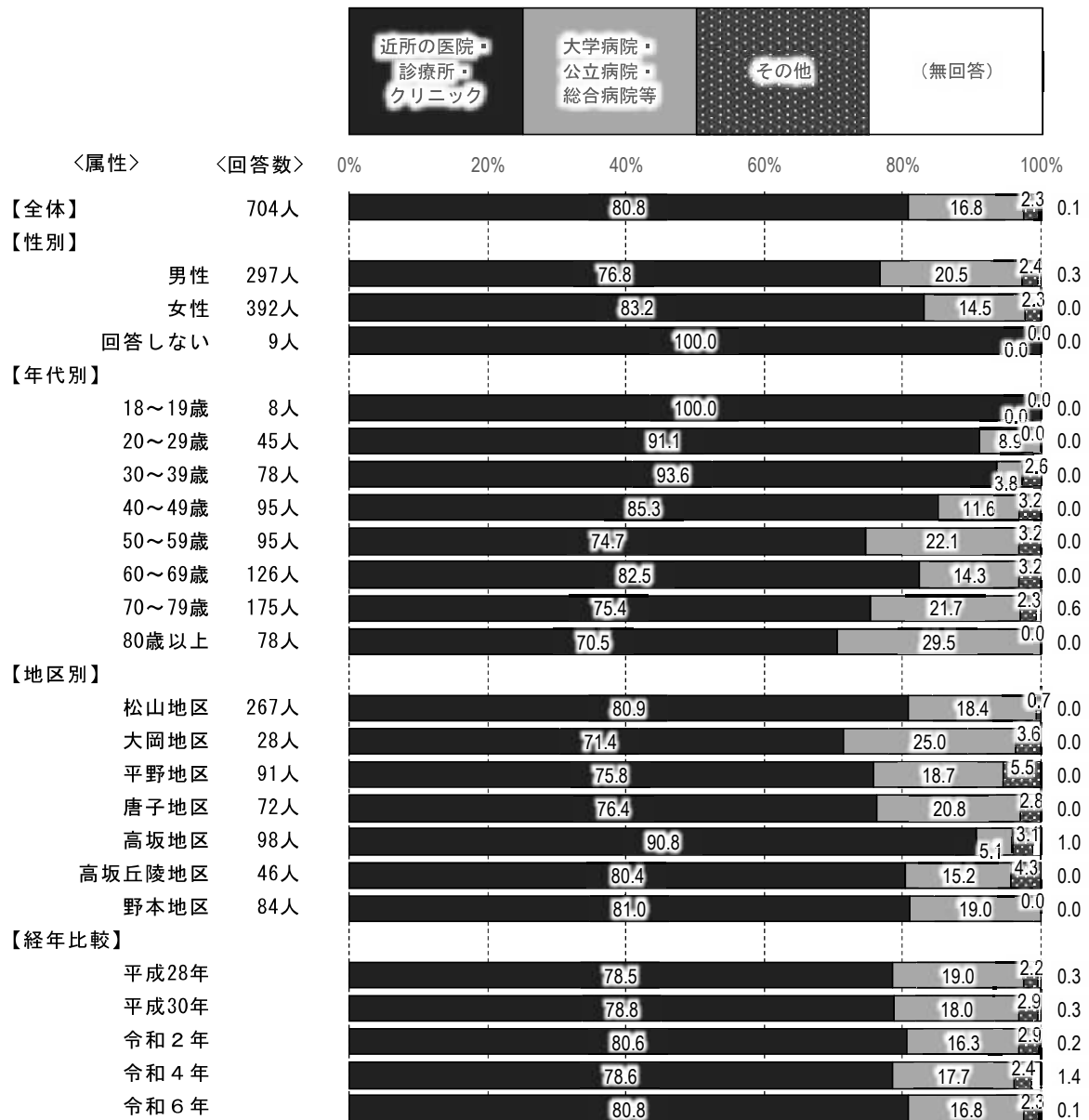
3-2 最初にかかる医療機関の種類

(問6で「決めている」とお答えの方におたずねします。)

問6-1. それは、次のどれですか。【○は1つ】

「近所の医院・診療所・クリニック」80.8%

最初にかかる医療機関の種類



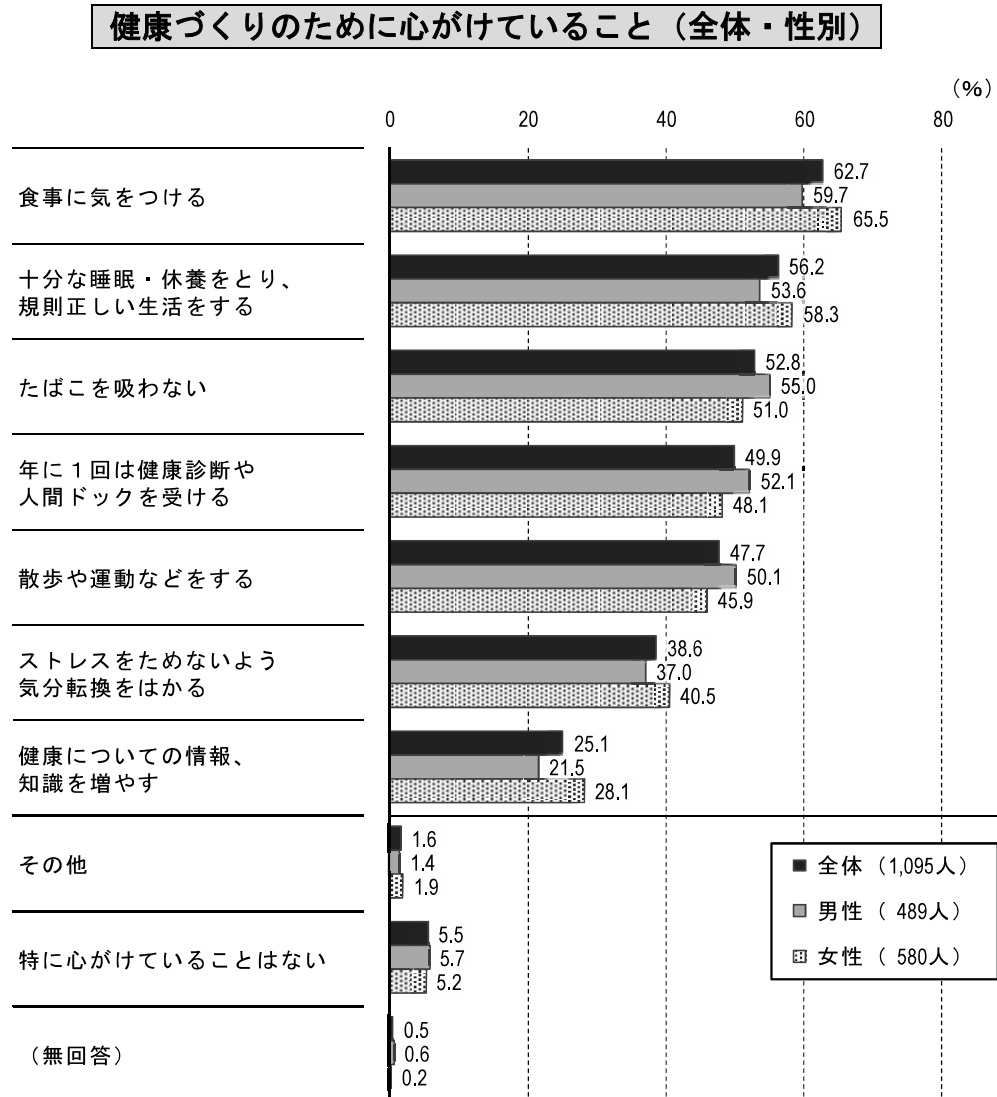
【全体】では、「近所の医院・診療所・クリニック（80.8%）」が8割強、「大学病院・公立病院・総合病院等（16.8%）」は1割台、「その他（2.3%）」が1割未満となっています。

回答数の少ない【性別】回答しない（9人）、【年代別】18～19歳（8人）を除き、割合が【全体】より高いのは、「近所の医院・診療所・クリニック」では【年代別】の「30～39歳（93.6%）、20～29歳（91.1%）」、【地区別】の「高坂地区（90.8%）」、「大学病院・公立病院・総合病院等」では【年代別】の「80歳以上（29.5%）、50～59歳（22.1%）」、【地区別】の「大岡地区（25.0%）」などとなっています。

3-3 健康づくりのために心がけていること

問7. あなたが、自分の健康づくりのために日頃から心がけていることはどのようなことですか。【〇はいいくつでも】

「食事に気をつける」62.7%

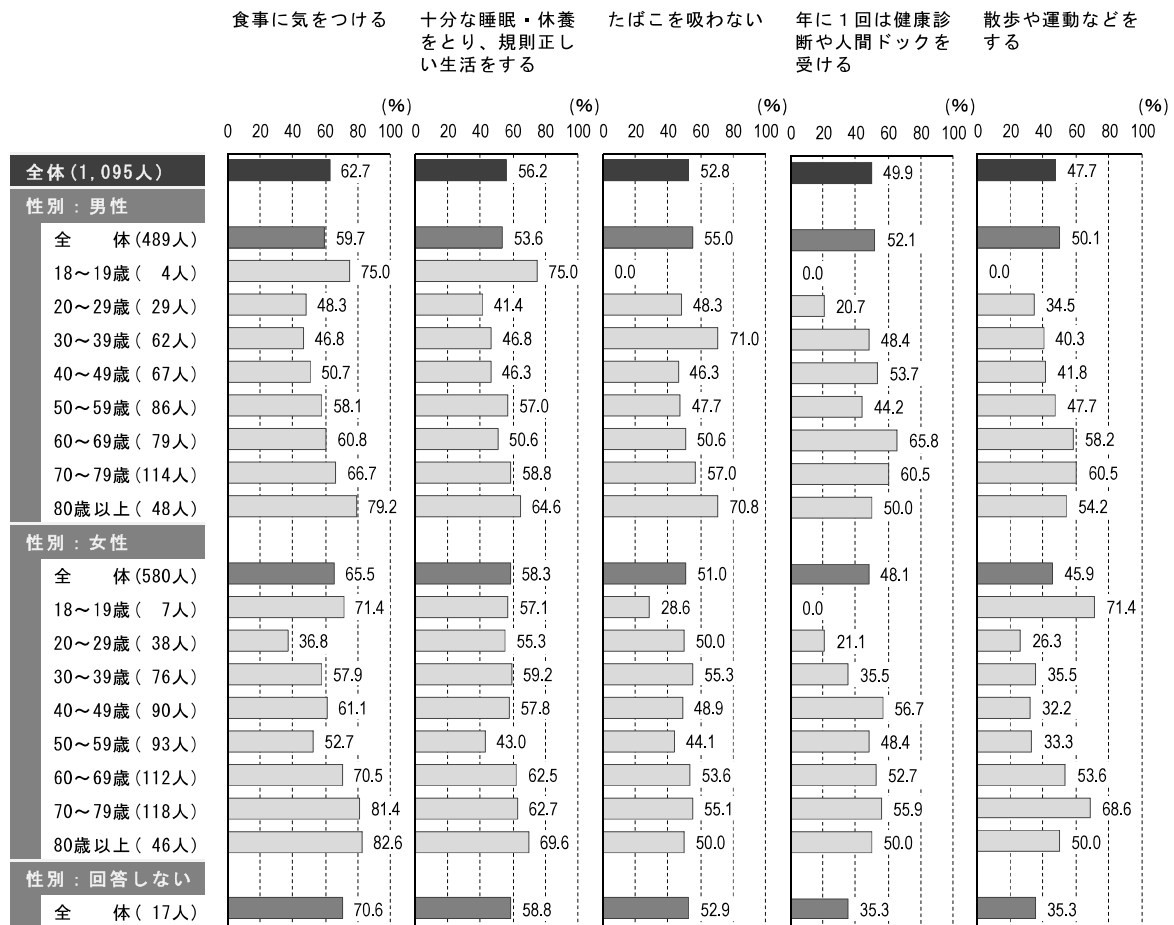


【全体】では、「食事に気をつける（62.7%）」の割合が6割台で最も高く、次いで「十分な睡眠・休養をとり、規則正しい生活をする（56.2%）」、「たばこを吸わない（52.8%）」が続いています。

【性別】では、男性は「食事に気をつける（59.7%）」、「たばこを吸わない（55.0%）」、「十分な睡眠・休養をとり、規則正しい生活をする（53.6%）」の順に高く、女性の上位3項目は【全体】と変わらず、割合は65.5%、58.3%、51.0%となっています。

また、「健康についての情報、知識を増やす」は女性（28.1%）が男性（21.5%）より6.6ポイント高く差がみられます。

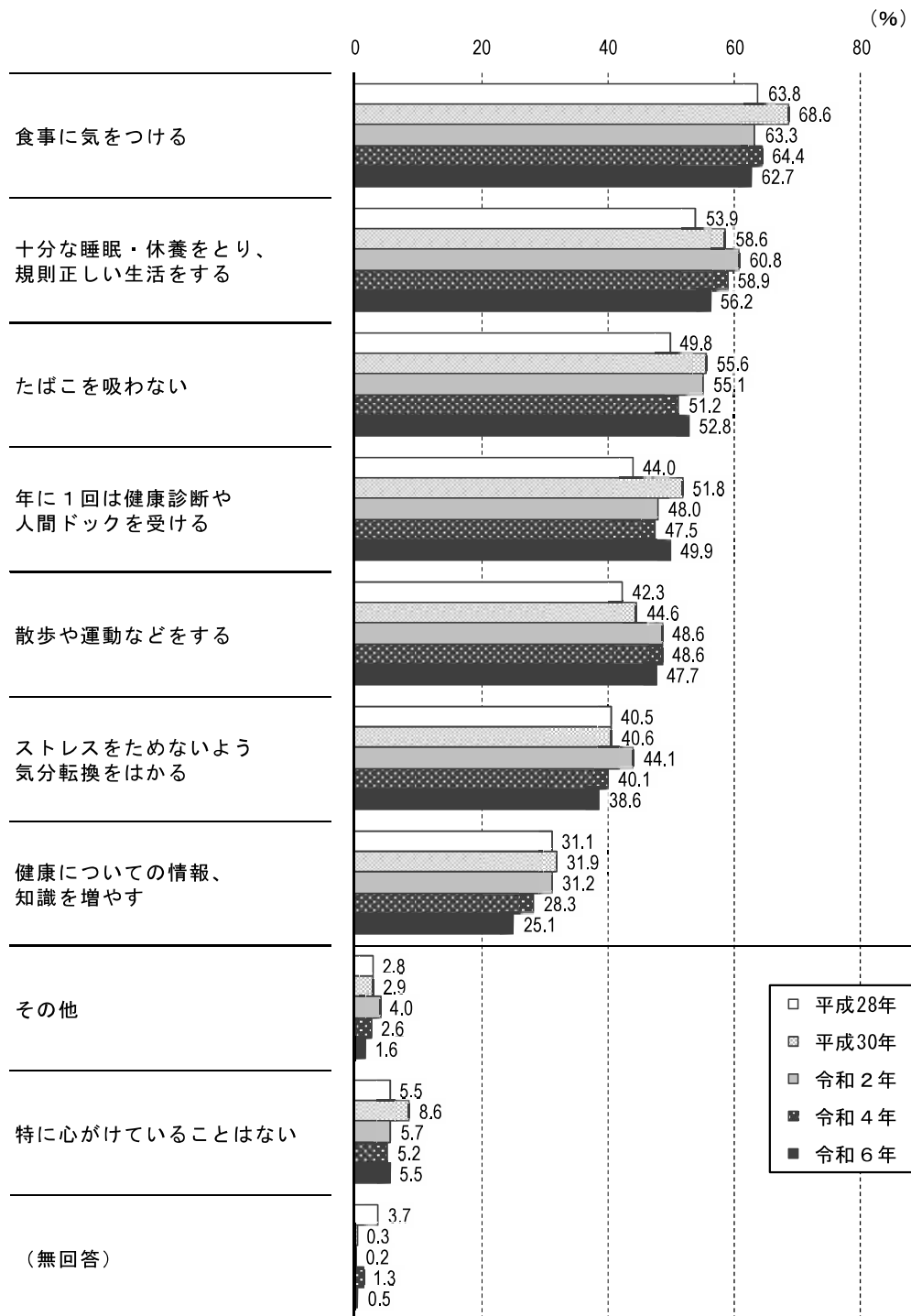
健康づくりのために心がけていること（上位5項目：性別・年代別）



【性別・年代別】では、回答数の少ない「男性・18～19歳（4人）、女性・18～19歳（7人）」を除き、割合が【全体】より目立って高いものは「食事に気をつける」の「女性・80歳以上（82.6%）、女性・70～79歳（81.4%）、男性・80歳以上（79.2%）」、「たばこを吸わない」の「男性・30～39歳（71.0%）、男性・80歳以上（70.8%）」、「年に1回は健康診断や人間ドックを受ける」の「男性・60～69歳（65.8%）」、「散歩や運動などをする」の「女性・70～79歳（68.6%）」などとなっています。

また、「食事に気をつける」の男女、「十分な睡眠・休養をとり、規則正しい生活をする」の男性は、年代が上がるごとに割合が上昇する傾向がみられます。

健康づくりのために心がけていること（経年比較）



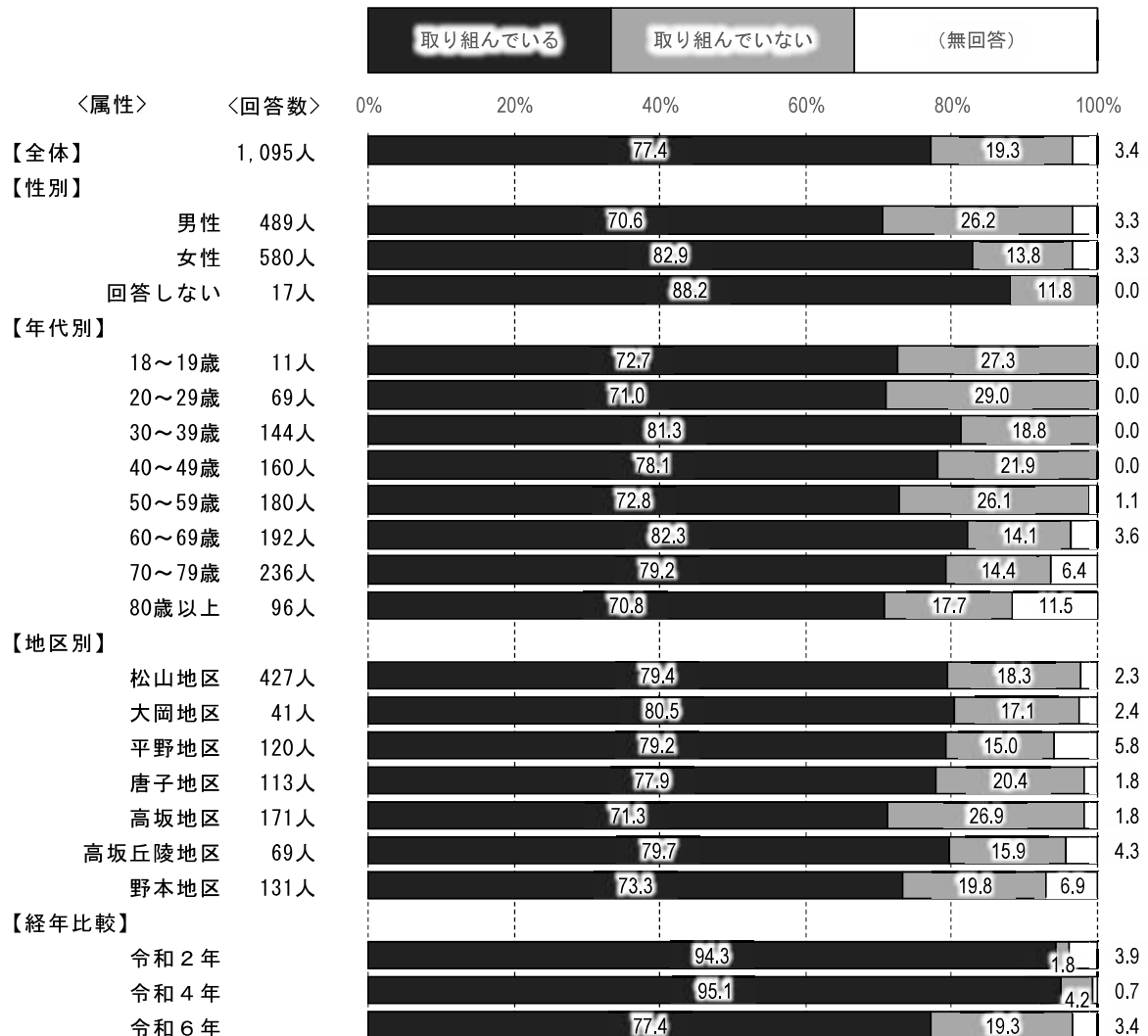
【経年比較】では、直近5回の調査で「食事に気をつける（62.7%）、ストレスをためないよう気分転換をはかる（38.6%）、健康についての情報、知識を増やす（25.1%）」は令和6年が最も低くなっています。

3-4 感染症対策

問8. あなたは、感染症対策に取り組んでいますか。【〇は1つ】

「取り組んでいる」77.4%

感染症対策



※ 【経年比較】令和2年は、「あなたは、新型コロナウイルスの感染症対策に取り組んでいますか。」に対する結果となります。

【全体】では、「取り組んでいる（77.4%）」が7割台、「取り組んでいない（19.3%）」は2割弱となっています。

「取り組んでいる」をみると、【性別】では、女性（82.9%）が男性（70.6%）より12.3ポイント高くなっています。【年代別】では、「60～69歳（82.3%）」が8割台で最も高くなっていますが、他の年代も7・8割台となっています。【地区別】では、「大岡地区（80.5%）」が8割強で最も高くなっていますが、他の地区も7割台となっています。【経年比較】では、新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる「令和4年（95.1%）」の9割台から「令和6年（77.4%）」は7割台に低下しています。

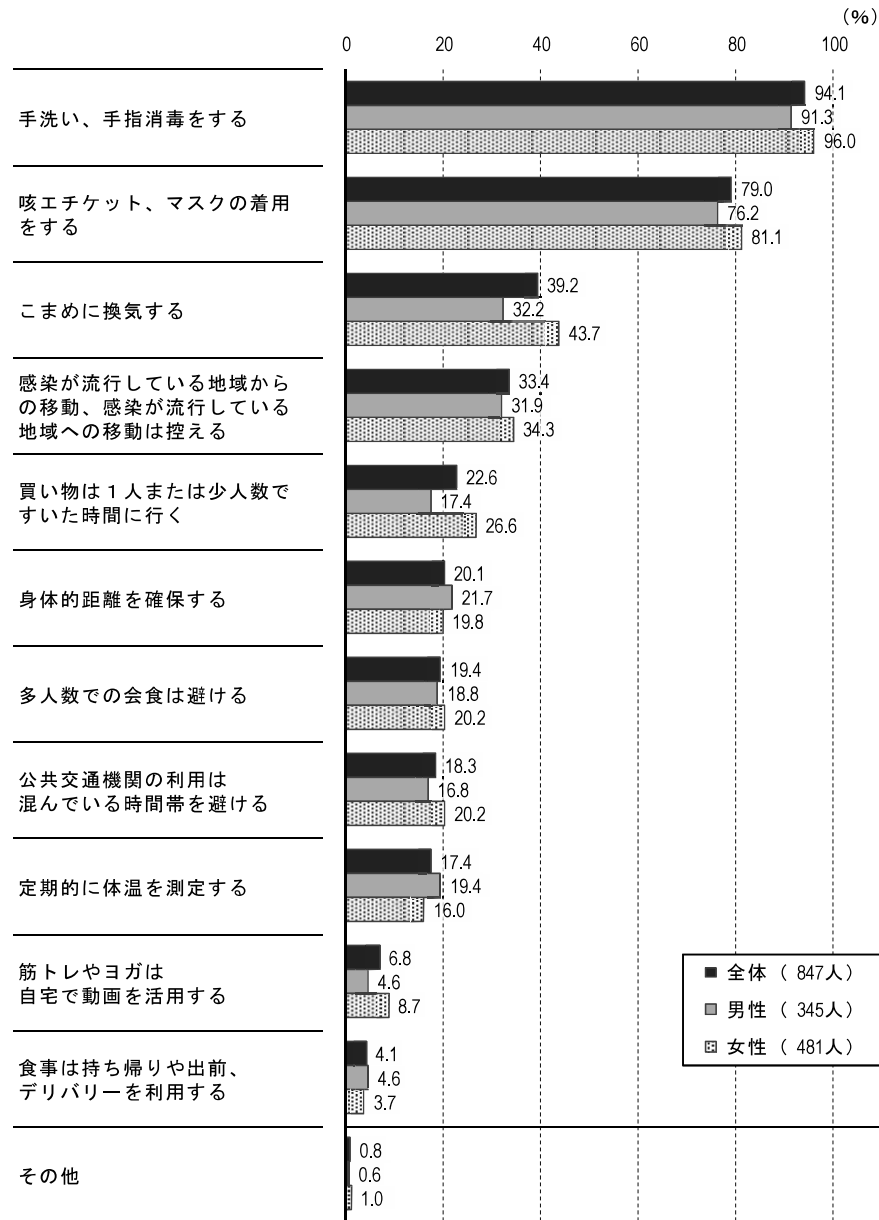
3-5 感染症対策のために取り組んでいること

(問8で「取り組んでいる」とお答えの方におたずねします。)

問8-1. 日常生活の中で、どのようなことに取り組んでいますか。【○はいくつでも】

「手洗い、手指消毒をする」94.1%

感染症対策のために取り組んでいること（全体・性別）



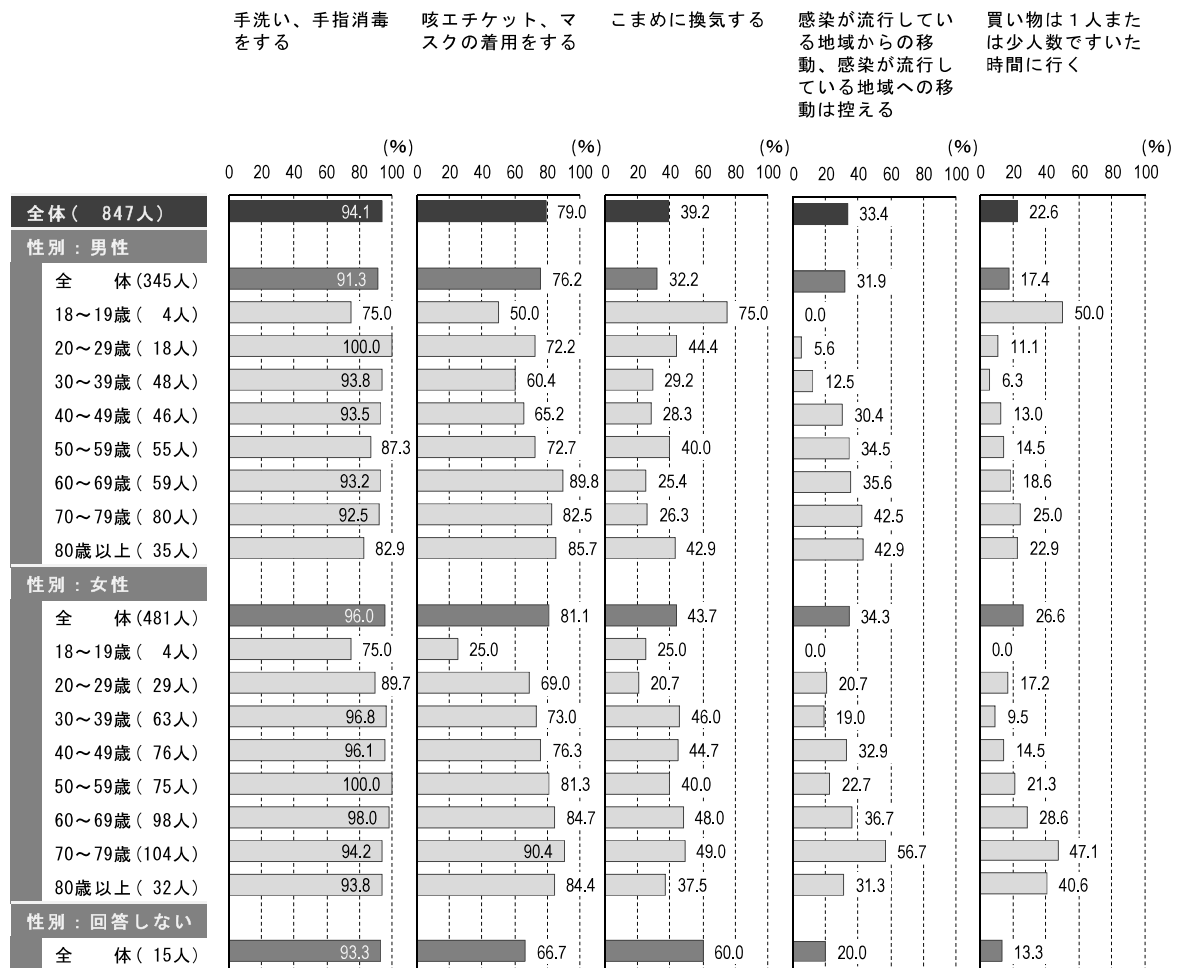
※（無回答）はありません。

【全体】では、「手洗い、手指消毒をする（94.1%）」の割合が9割台で最も高く、次いで「咳エチケット、マスクの着用をする（79.0%）」、「こまめに換気する（39.2%）」が続いています。

【性別】では、上位3項目は【全体】と変わらず、男性の割合は91.3%、76.2%、32.2%、女性の割合は96.0%、81.1%、43.7%となっています。

また、「こまめに換気する」は女性（43.7%）が男性（32.2%）より11.5ポイント高く差がみられます。

感染症対策のために取り組んでいること（上位5項目：性別・年代別）



【性別・年代別】では、回答数の少ない「男性・18～19歳（4人）、女性・18～19歳（4人）」を除き、割合が【全体】より目立って高いものは「感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える」の「女性・70～79歳（56.7%）」、「買い物は1人または少人数ですいた時間に行く」の「女性・70～79歳（47.1%）、女性・80歳以上（40.6%）」などとなっています。

また、「感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える」の男性は、年代が上がるごとに割合が上昇しています。